

# 就職氷河期世代への就職支援の実例のご紹介

## 懸念される状況

長年フリーターで就労しており、正社員就職への意欲が持てなくなっており、非正規での就労を繰り返していた。



ハローワークでは、就職氷河期世代活躍支援を行っています

- ▶ ご本人に寄り添ったきめ細かな伴奏型支援を行います。
- ▶ ご本人の不安をひとつひとつ解決していきます。
- ▶ キャリアコンサルティングにより、これまでのキャリアの棚卸しを行いつつご本人の希望を最優先して、応募職種をご提案します。
- ▶ 応募書類、面接対策も行います。
- ▶ 就職後も希望に応じて、フォローアップを行います。

## 就職までの経緯

- ・ 正社員就職のメリットを丁寧に説明するとともに、キャリアコンサルティングを実施し、これまでの経験等を棚卸し、自分と向き合うことで自信が生まれ、正社員就職への意欲が現れてきた。
- ・ 氷河期世代歓迎求人から、適職求人を選定し、本人の適性や希望を考慮して、条件の緩和をお願いした。
- ・ 求人への応募を繰り返すなかで、トライアル雇用活用による採用が決定した。
- ・ 3ヶ月のトライアル雇用を経た後、特定求職者雇用開発助成金制度を活用して常用就職へ移行した。

〈トライアル雇用〉：職業経験、技能、知識等が不足している求職者の方に対して、一定期間の試行雇用期間を設け、適性や業務遂行可能性を見極めるとともに、相互理解を促進することを目的としている制度。1～3か月の期間で、月4万円が事業主に対して助成される。

〈特定求職者雇用開発助成金〉：就職氷河期に就職の機会を逃したことから、十分なキャリアが形成されなかったために、長期不安定雇用となっている求職者の方をハローワーク等の紹介で、正規雇用労働者として雇い入れる事業主に対して助成する制度。対象期間は1年で、50万円（中小企業60万円）が助成される。